+ + 十九 七 六 五 兀 件 成 省 八 平等十今国財 成を七第債務 発 発 振額最 払発 用振の法発号名 発 経 利 等替条律行 十次年三の省 称 行 替 込 行 渦 行 額 法項及の 及 七の五十発告 行 単 金 方 利 面 び 根 年と月号行示 σ 7 X 位 格日 子 率 金 額額 そ 拠 六お三〜等第 法 適 記 月り十第に二 日年銭額平す額の振 五円二額険項律日機用¬成社条二財七利 九告 日七 本 二 面成るの記替 万 百面資第第本関を振十債第十政回付 日示に条す三 郵 • 金十°整載法 四金金五九郵は受替三等一六融ン国 円 す発第る十 政〇 額 七 数又の 十額に号十政日け法年の項年資 庫財 る行三省六 公パ 百 年 九でよに七公本る「法振 債 務 倍 は 規 法 資 。し項令号 計 I 億二る規号社銀もと律替 券 円 五 の記定 律 金 大 たのへ 三百引定~法行のり第に 総セ に月 金録に 第特 裁ン ο Ξ 千四受す第へととう七関 額はよ 百 別 付 定 和 + , 九十ける二平すしご+す はト き 十 に、る **-** 会 一谷 国に五 年 百日 百七 簡十成る、の五る よ最振 号 計 垣 債 基 十 五 億 易四十 そ規号法 ン 法 円 る 低 替 払 のづた 十円 生 条 四 の定。律 も額口 第一 込 九 第禎 発き年 命第年 十 昭 金 + の面座 九 振の以へ 七一 行 、大 万 保三法 額 と金簿 替 適 下 平 一 和 条 平 蔵 七 +

+ + ++ 八 七六五 払払元償償 後第 込 場 利 還 還 のニ 期所金金期 利 期 日 支 額 限 子 以 日額平利てを毎 平 本面成子、支年 成 + 銀金三をそ払三 行額十支の期月 七 年 百七払日と二 五 円年う以し十 に三 月 前、日 Ξ つ月 六 各 及 き 그 + 月 支 び 日 百 十 間払九 円日

に期月

属に二 すお十

るい日

の 払 込 み 日たに に 金 加 払額え いを ` 込 第 次 む+の も八算 す規よ る定り る出

期し

額面金額の総額×^{2.0}/₁₀₀×⁷¹/₃₆₅

+ Ξ

初

期

利

子

す次そが金と平

期及翌行を 日び営休支次七 に第業業払の年 つ十日日う算九 い五にに 。式月 て号支当たに二 同に払ただよ十 じぉうるしり日

る号の銀額し成

。 いっと ` 算を

て 以 き 支 出 支 規下は払し払 定、、期た期